

改善箇所説明図



車両前方



クロスメンバ

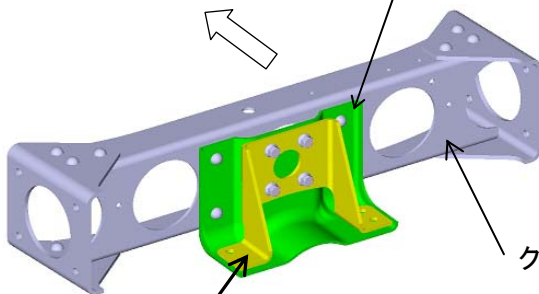


センターベアリング

プロペラシャフト

改善後

車両前方



補強金具

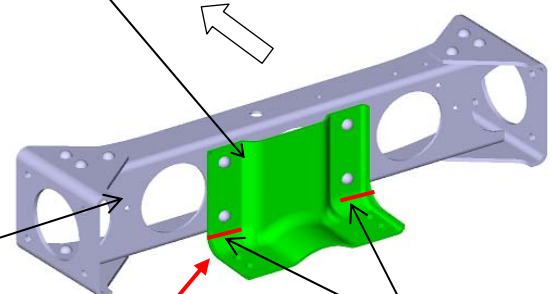
センターベアリング固定金具

クロスメンバ

基準不適合発生箇所

車両前方

改善前



亀裂

大型トラックの動力伝達装置において、センターベアリング固定金具の強度が不足しているため、プロペラシャフトの回転振動により、当該固定金具に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂の進行により当該固定金具が破断し、走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、センターベアリング固定金具に補強金具を追加するとともに、当該固定金具に亀裂が発生している場合は新品と交換する。

なお、補強金具の供給に時間を要することから、暫定措置として当該固定金具の点検を行い、亀裂が発生しているものは補強板を追加した上で溶接補修し、後日、補強金具が供給され次第対策を実施する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「HD109」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。